

文化と交流

第1号(2004年11月号)

発行/周防大島文化交流センター

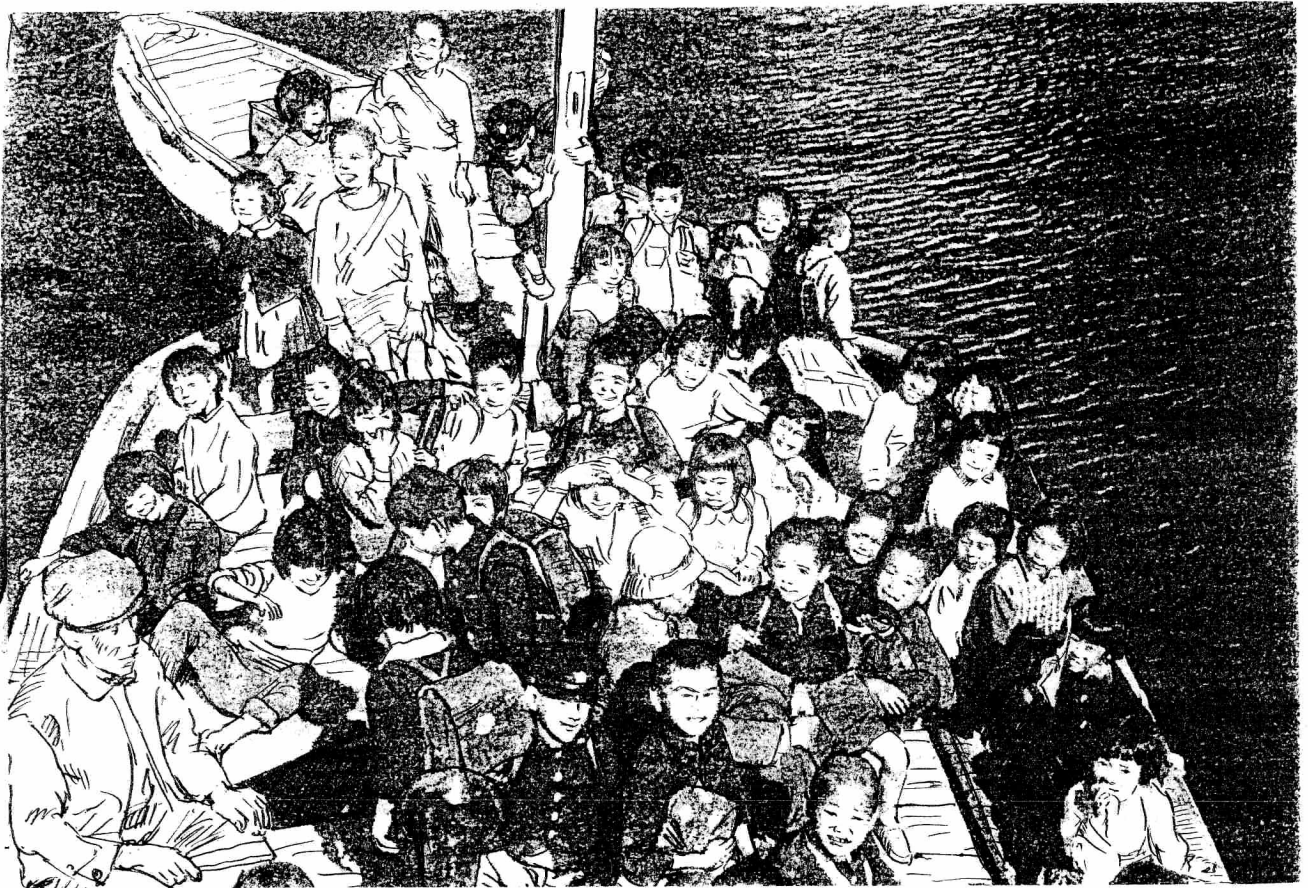
〒742-2512 山口県大島郡周防大島町大字平野 417-11

ホームページアドレス <http://www.towatown.jp/koryu-center/koryu.htm>

電話・ファックス 0820-78-2514

図書室専用の電話 0820-78-0629

学校から船でかえる子供たち(昭和三十年代 浮島)



＊ぶーあいさつ＊

周防大島文化交流センターの情報紙『文化と交流』
第一号をお届けいたします。

当センターは周防大島出身の民俗学者・宮本常一
に関する資料を保存・展示しており、日本全国から
たくさんの方が来館されます。また、図書室も備え
ており、地域住民の憩いの場となっています。(くわ
しくは二・三頁をご覧ください)

この施設をより多くの皆さんにご活用いただくた
め、本紙を発刊しました。

十月一日の新町発足と同時に、新しいスタッフが
ここで働いています。慣れない仕事ばかりですが、
町民の皆さんやセンター以外の職員に支えられなが
ら、毎日がんばっています。

ここで働いてみてつくづく感じたことは、町民の
皆さんがボランティアでこの施設を支えて下さって
いるということです。たとえば本紙のイラストも、
センターがオープンする前から図書の整理を手伝っ
て下さったメンバーの一人(匿名)が描いています。
来月号からは、こうした町民の皆さんとセンター
とが共同で行う活動について、お伝えしていきたい
と思っています。そうした活動の中には、三年後の
宮本常一生涯百年に向けた取り組みも含まれていま
すので、ご期待下さい。

なお、本紙は図書室の新作図書案内等を掲載して
いる関係上、毎月一回、東和地区の皆様へ向けて発
行いたします。大島・久賀・橘地区には、宮本常一
関連の話題のみを再編集し、三か月に一回のペース
で発行いたします。

施設のご案内

D 資料閲覧室

宮本常一の著書を閲覧できるほか、宮本が撮影した約十萬枚の写真のうち、約九萬枚をパソコンで検索・閲覧することができます。

E 書籍収蔵庫

宮本常一の著書や蔵書約二万冊が収められています。宮本が執筆したほぼすべての初出誌・単行本をはじめ、アチツクミュージアム（日本常民文化研究所）の出版物、歴史学・民俗学・人類学・農林業・漁業・塩業・観光文化・美術に関する書籍のほか、多数の雑誌・紀要類などを収蔵しています。

宮本常一撮影写真閲覧コーナー
気象観測データ閲覧
海洋データ閲覧（予定）

資料閲覧室

回廊展示（2）

書籍収蔵庫

壁面展示

木組み展示

F 回廊展示（2）

『宮本の仲間たち』

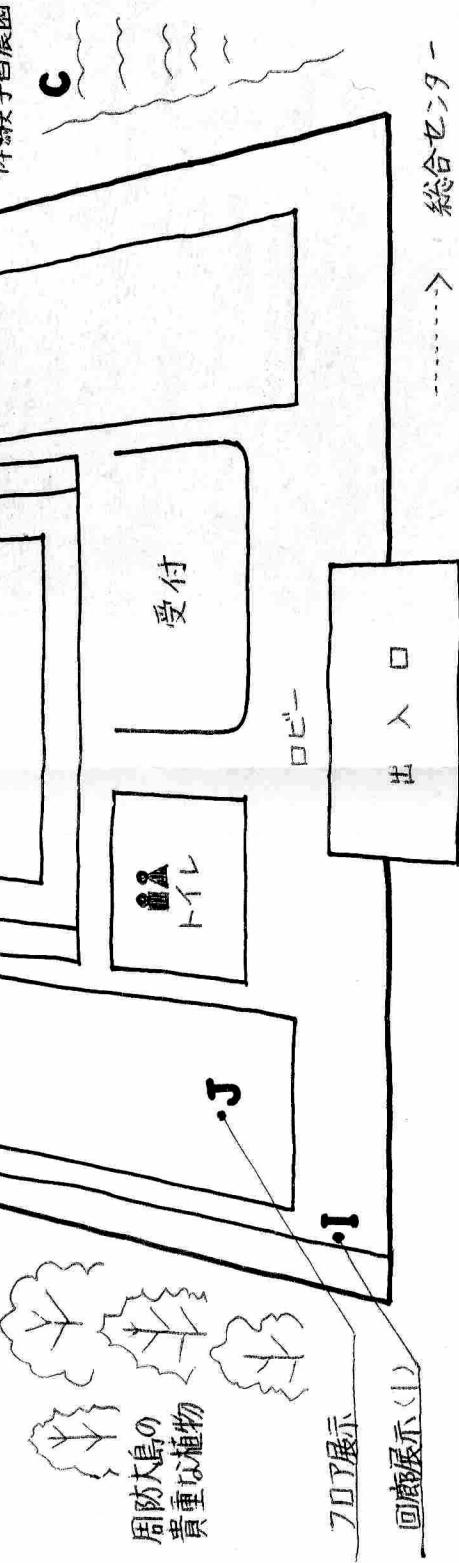
宮本と同郷の蔬菜栽培学者・米安晟博士（東京農業大学名誉教授）の仕事の一部を、「生きている野菜」と題し写真パネルで紹介しています。

G 木組み展示『長州大工の技』

服部屋敷に使われた様々な「木組み」を展示しています。

H 壁面展示『宮本常一の目』

宮本の写した写真の中から、日本の伝統的な和船や、江戸時代の宿場の面影を今に伝える福島県大内宿の民家群の写真を展示しています。



研修室
体験学習室（図書室）
体験学習農園

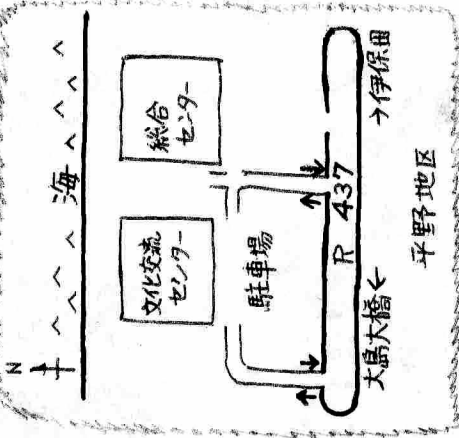
周防大島文化交流センターは、この島に生まれ、半世紀にわたって日本の国土を歩き続けた民俗学者・宮本常一（一九〇七・八二）の著書・蔵書・撮影した写真等を収蔵しています。

宮本常一は「庶民の文化の発見者」として知られるだけでなく、離島や農山村の地域づくりの実践者でもありました。

このセンターは、宮本常一の思想や思考などを学習することや、島の産業・歴史・文化の体験学習を通して、島内外の都市や農山漁村との、人・技術・知識・知恵の交流を促進し、島の未来を担う創造的な人材の育成を目指しています。

A 研修室

周防大島の子どもたちと都市の子どもたちとの交流や、体験学習に使用します。



宮本展示室ご利用案内

開館時間 午前9時30分～午後6時

* 受付は午後5時30分まで

休館日 毎週水曜日（ただし、水曜日が祝日の場合は翌日を休館日とします）・年末年始

展示室観覧料

常設展示

- 一般（高校生以上） 300円
- 小・中学生 150円
- 一般団体（20人以上） 240円
- 小・中学生団体（20人以上） 120円

企画展示は別途掲示します。

- * 大島郡内の小・中学生は、常設展示の観覧料は無料です。
- * 身体障害者手帳、又は療育手帳を所持されている方の観覧料は半額です。
- * 企画展示の期間中は、常設展示の観覧料は無料です。

I 回廊展示（1）

『写真でつづる宮本常一』

宮本常一が民俗探訪の旅に暮らした日数は生涯で四千日。その旅は、単に学問上の調査のためだけではなく、地方の農山漁村で暮らす人々の話に耳をかたむけ、地方の暮らしを少しでも向上させたいという志に満ちていました。

故郷の周防大島に生まれ、民俗学と出会い、全国各地を歩いて庶民の文化を発掘し、晩年に再び郷土で人づくりのために郷土大学を開くまでの歩みを、写真パネルで展示しています。（写真展示協力・民俗写真家須藤功）

J フloor展示

『周防大島東部の生産用具』

民具は、歴史や文化の有り様を具体的に物語る貴重な文化財です。昭和五〇年代初め、旧東和町の青年男女有志は、宮本常一指導の下、郷土を知り、郷土の明日を考える手掛かりの一環として、民具を収集しました。

収集された民具のうち、生産関係用具は、周防大島東部地域の特色を示すものとして、国の重要有形民俗文化財の指定を受けています。

Floorには、その中から選んだ農耕・養蚕・運搬・漁撈関連用具約一八〇点余を展示しています。

B 体験学習室（図書室）

旧東和図書館と同様、無料で本が借りられます。（くわしくは、左記の利用案内をご覧ください）

C 体験学習農園

自然や環境の学習のために多くの野菜を栽培し、収穫・調理をする体験学習を実施しています。

体験学習室（図書室）ご利用案内

開館時間 午前9時30分～午後6時

休館日 毎週水曜日（ただし、水曜日が祝日の場合は翌日を休館日とします）・年末年始

本を借りるとき

- ・本・カセットテープ・CD・ビデオテープ・DVDを無料で借りることができます。
- ・お一人様10点まで。2週間以内にお返し下さい。
- ・その内、雑誌・AVはお一人様3点まで。1週間以内にお返し下さい。
- ・読みたい本がないときは、予約やリクエストもできます。
- ・県立図書館や他の図書館から、本を取り寄せることもできます。

本を返すとき

- ・カウンターへお返し下さい。
- ・図書室が閉まっているときは、玄関前の返却ポストへお返し下さい。

10月1日の周防大島町誕生と同時に、大島・久賀・東和・橘の4つの図書館（図書室）を、ひとつの図書館として使えるようになりました。

例えば、1枚の利用者カードで4つの図書館（図書室）を利用できるようになりました。また、町内のある図書館（図書室）で借りた本を、他の3館に返すこともできるようになりました。

例）東和地区の住民の方が、久賀図書館で借りた本を橘図書館に返す…など。

新着図書案内 交流センター図書室

一般書

ももこの21世紀日記③……………さくら ももこ
 母親が知らない娘の本音がわかる本……………魚住 絹代
 めけめけと男でいよう……………内田 春菊
 億万ドルの舞台……………シドニィ・シェルダン
 どうもいたしません……………檀 ふみ
 碁を打つ女……………シャン・サ
 首を斬られにきたの御番所……………佐藤 雅美
 男の始末……………藤堂 志津子
 琥珀枕……………森福 都
 8月の果て……………柳 美里
 乱歩賞作家青の謎……………阿部 陽一
 幸せはいつも素顔……………ドミニク・グロシュエ
 25歳からの“自分だけのHAPPY”をつかむ本
 ……………小倉 若葉
 子どもが楽しむ読み聞かせ……………徳永 満理
 群ようこの良品カタログ……………群 ようこ
 わたしには家がない……………ローラリー・サマー
 子どものからだが危ない!……………中村 和彦
 美肌革命……………佐伯 チズ
 大切なキミだから…。……………長谷川 聡子
 High and dry (はつ恋) ……よしもと ばなな
 「年寄り」の腕まくり……………斎藤 茂太
 幸せを運んだブルドック……………小野 まゆら
 オールイン 上・下……………田淵 高志
 腎臓病を治す食事……………東間 紘

キッパリ! たった5分間で自分を変える方法……………上大岡 トメ
 ……………なめないでね、わたしのこと……………内館 牧子
 僕も恋していいの?……………千代 泰之
 この子がいる、しあわせ……………松兼 功
 いきなり! 黄金伝説。超節約レシピ 70……………テレビ朝日
 シルミド……………白 東虎
 今さら意味を聞けない日本語 1000……………
 ……………エンサイクロネット
 ビッグ・ジェーン……………マイケル・チミノ

児童書

ハリー・ポッターと不死鳥の騎士団 上・下……………
 ……………J.K.ローリング
 うずらちゃんのかくれんぼ……………きもと ももこ
 ごりとぐらのあいうえお……………やまわき ゆりこ
 パセリのさわってさわって……………いとう みき
 子ども版声に出して読みたい日本語①②③斎藤 孝
 たいせつなたいせつなぼくのともだち……………
 ……………ユッタ・ビュッカー
 リンゴちゃんのおはな……………角野 栄子
 日本にも戦争があった……………篠塚 良雄
 12歳からのマナー集……………多湖 輝
 忍たま乱太郎 あたらしい出城はだれのもの?の段
 ……………尼子 騷兵衛
 かいけつゾロリアニメ大百科①……………原 ゆたか

地域文庫を再開しました

十月から町内九か所にある地域文庫を再開しました。三か月に一回、本を入れ替えるので、地域に居ながらたくさんの本と接することが出来ます。

このたびは、各地区の皆さんからのご要望に応じて、時代小説の割合を増やしました。また、料理の本や子育てに関する本、児童書を置いた地区もあります。皆さん、ぜひご利用下さい。

▼地域文庫に関するお問い合わせ先

伊保田	油田出張所	Tel 75 - 0001
油 宇	(油宇公民館に設置)	
岡 川	豊さん	Tel 75 - 0311
内 入	岩本 信行さん	Tel 75 - 0562
大 積	(大積公民館に設置)	
船 越	竹田 英雄さん	Tel 78 - 1341
外 入	浜本 吉一さん	Tel 78 - 0889
佐 連	白木出張所	Tel 78 - 0035
地家室	岡村美千子さん	Tel 78 - 0039
	(地家室会館に設置)	
沖家室	富田 民夫さん	Tel 78 - 1424
	(沖家室事務所設置)	
新山	玄雄さん	Tel 78 - 0615

